期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	31,467,361,480	【一般勘定】 ①期間進行基準を採用した業務：人件費及び一般管理費の一部 ②当該業務に係る損益等 ㋐雇用保険事業経理に係る損益計算書に計上した費用の額：30,351,111,027 （人件費29,065,614,608　一般管理費1,285,496,419） ㋑雇用保険事業経理に係る自己収入に係る収益計上額：166,378,959 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 当該業務に対応する期間の運営費交付金の全額を収益化 【財形勘定】 ①期間進行基準を採用した業務：人件費及び一般管理費の一部 ②当該業務に係る損益等 ㋐損益計算書に計上した費用の額：363,949,948 ㋑雑益：1,298,454 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 当該業務に対応する期間の運営費交付金の全額を収益化 【法人全体】 一般勘定の運営費交付金振替額＋財形勘定の運営費交付金振替額＝31,467,361,480
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	31,467,361,480	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	23,681,898,473	【一般勘定】 ①費用進行基準を採用した業務：期間進行基準に該当しない業務 ②当該業務に係る損益等 ㋐雇用保険事業経理に係る損益計算書に計上した費用の額：61,229,617,106 （業務費56,437,413,311　一般管理費3,869,330,882　その他922,872,913） ㋑雇用保険事業経理に係る補助金及び自己収入に係る収益計上額：35,300,614,524 （補助金等収益28,354,324,004　自己収入6,946,290,520） ㋒減価償却費計上に伴う資産見返運営費交付金取崩額：2,263,799,762 ㋓ファイナンス・リースの会計処理による利益等：14,934,043 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ㋐－㋑－㋒＋㋓＝23,680,136,863 【財形勘定】 ①費用進行基準を採用した業務：期間進行基準に該当しない業務 ②当該業務に係る損益等 ㋐損益計算書に計上した費用の額：3,785,600 （一般管理費3,785,600） ㋑雑益：830,291 ㋒業務外雑収入：1,193,699 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ㋐－㋑－㋒＝1,761,610 【法人全体】 一般勘定の運営費交付金振替額＋財形勘定の運営費交付金振替額＝23,681,898,473
	資産見返運営費交付金	2,825,171,255	
	資本剰余金	0	
	計	26,507,069,728	
会計基準第81第３項による振替額		0	
合　　計		57,974,431,208	